

3月23日～3月28日 商品検査実績

●微生物検査 266 検体

検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 78 検体

食品添加物検査	30 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	外部検査機関に 5 検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	21 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
P C R 検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	GMO検査	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
	コシヒカリ品種判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
卵鮮度判定	今週は実施しておりません。	
アレルゲン検査	今週は実施しておりません。	
ヒスタミン検査	16 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	1 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
放射性物質検査 (スペクトロメータ※)	3 検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ^{しきふたい}：遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・アレルギー物質検査

食品に表示する義務がある特定原材料は『えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生（ピーナッツ）』の7品目です。また、特定原材料に準ずるものとして、『アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン』の21品目は表示が推奨されています。ならコープでは、表示義務がある7品目について、イムノクロマト法による検査キットを用いて検査し、本来入っているはずのない商品に、製造工程上で意図せずに微量混入していないかを確認しています。2019年度は約60検体の商品を確認しています。

